

第 2 回日進市道の駅整備検討委員会会議録

日 時 平成 29 年 9 月 25 日（月） 午後 3 時から 5 時 15 分まで

場 所 日進市役所 4 階第 2・第 3 会議室

出 席 者 〈委員〉

伊豆原浩二、鵜飼宏成、亀倉正彦、内田好昭、石黒秀一、中村雄一、
蟹江栄吾、幸村好美、佐藤亜矢子、菅沼成明、住田穂積、平真弓、
森川敏育、加藤由喜雄

〈オブザーバー〉

大原千明（中部地方整備局名古屋国道事務所交通対策課長）

河合誠（愛知県尾張建設事務所道路整備課長）

金山敏和（市企画部長）、遠松誠（市建設経済部長）

欠 席 委 員 間瀬真由子

事務局（説明のため出席した職員の職氏名）

宇佐美博（建設経済部次長兼道路建設課長）、高柳秀史（同課課長補佐）、清水
幸敬（同課用地係長）

伊藤孝明（建設経済部特命事項支援員）、加藤博之（都市計画課担当課長）

蟹江健二（建設経済部産業振興課長）

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有（22 名）

議 題 議題1：「道の駅」に備える導入機能・施設の検討について

議題2：施設規模の検討について

議題3：施設の配置計画の検討について

議題4：市民アンケート調査結果等について

配 布 資 料 資料 1：第 2 回日進市道の駅整備検討委員会次第

資料 2：第 2 回日進市道の駅整備検討委員会座席表

資料 3：第 2 回日進市道の駅整備検討委員会資料

資料 4：第 2 回日進市道の駅整備検討委員会参考資料

議事及び発言内容

発言者	内容（要旨）
	・開会(午後 3 時)
委員長	・傍聴者の確認
事務局	傍聴の申し出あり(22 名)。傍聴者入室。
委員長	それでは、議題に移ります。 本日の議題は 4 点です。資料については、事務局より一括で資料説明しますが、議 題 4 の市民アンケート調査結果等につきましては各議題に関連があることから、最初に 議論していきたいと思えます。それでは事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料 3、資料 4 を用いて説明)

事務局	<p>なお、本日欠席されました委員から、事前に本日の資料と議題内容について、ご意見いただいております。本日の検討の参考にしていただければと思います。</p> <p>1点目、導入機能・施設につきましては3点あります。「①トイレは特に重要。オシャレできれいなトイレがよい。女性用だけでなく、男性用にもオムツ替えスペース、ベビーカーの設置、授乳用(ミルク用)の個別スペースなどの配慮があるとよい」、「②オシャレなレストランやカフェがあり、公園とセットになっているのがよい。レストランの中にも、プレイルーム的なスペースがあると、安心して過ごすことができる」、「③子育て支援施設について、屋内施設はほしい。幼児だけでなく小学生(低学年)も利用できる施設を併設してほしい。幼児用だけだと利用しづらい人もいる。兄弟姉妹のいる家族も利用しやすく。体を動かせる簡単な施設でいい」とのことです。</p> <p>2点目、施設規模についての意見ですが、「子育て支援の屋内施設については、幼児用だけなら200㎡は大きいと思われるが、小学生スペースもつけると、体が大きいので合わせて200~300㎡は必要だと思われる」とのことです。</p> <p>3点目、施設の配置型については、「中間型案がよい」とのことで、施設配置への意見としましては、屋内施設は、PRも考えると、道路と並行した縦型の方がよく、できる限りデザイン的にも目立つような施設なるとよい」とのご意見でした。</p>
委員長	事務局より説明がありましたが、議題4「市民アンケート調査結果等について」、何か質問等ありますか。
委員	第1回の委員会で基本計画のことについて質問したが、第2回で提示していくと聞いた覚えがある。しかし、今回の資料を見ても基本計画は提示されていない。基本計画という全体像が見えない状況で、各論で中身を議論しろと言われても難しい。現在、基本計画がないままに議論をしていることは、やや前のめりではないかと思う。現在、基本計画が提示できないのはなぜなのか答えてほしい。
事務局	<p>質問の趣旨が不明な部分があり確認したいのですが、基本計画は、本委員会の中で案を詰めていき、策定することになります。</p> <p>昨年度に策定した基本構想の中で、どのような道の駅にしていくのかという考え方や整備コンセプト等を整理しています。その基本構想に基づき、本委員会では基本計画の案を検討していきます。手順としては、基本構想の整備コンセプトに基づいて、市民アンケート結果を反映させながら、導入機能・施設、施設規模、配置計画を決めていき、基本計画案を作成するという手順です。本日議論していただきたいことは、「道の駅」に備える導入機能・施設の検討です。導入機能・施設が決まらないと、施設規模の検討に進めないと考えており、決まらない中でもおおよその規模を決めていき、次回以降の議論に繋げていきたいと考えています。配置計画については、大きな枠組みで事務局からいくつかのパターンを提示するので、それらの中からいろいろな意見をいただきながら、次回以降に反映していただきたいと考えています。全体像という意味では、第1回委員会で説明したとおり、基本構想で示しています。</p>
委員	それでは答えにはなっていない。第5次日進市総合計画では、平成28年度に基本構想・基本計画を策定すると記載されている。では、なぜ第5次総合計画のとおり事業を進めていないのか。

	<p>もう1つ、「市民が集い にぎわい 成長し 都市をデザインする「道の駅」という整備コンセプトも気に入らない。この考え方は市民のみに偏りすぎている。アンケート調査の結果にも出ているように、回答の4割が地域外の人である。「道の駅」というのは、もっと積極的なものとして考えるべきだと思う。地域連携という言葉がキーワードになっているようだが、その定義も曖昧で、私が第1回の委員会で意見を挙げた、広域連携を含むものかどうか分からない。市民だけでなく地域外の利用者を対象にした考えを盛り込むべきである。</p>
委員	<p>先ほど事務局から「市民の使い方イメージ」から施設規模を検討する説明があった。なので、今回検討している「道の駅」の利用対象は、市民主体ということだと思うが。</p>
事務局	<p>先ほどの質問に対してですが、第1回委員会の資料にも記載しました第5次日進市総合計画第7次実施計画は、事業計画に対する予算措置を掲げているもので、平成28年度に基本構想を策定し、基本計画は平成28年度から平成29年度の間で策定する予定です。</p> <p>また、「道の駅」における国の考え方は、2つに区分されます。1つ目は、観光などを目的とした地域外からの人を呼び込むゲートウェイ型、2つ目は、地域内を対象に活力を創出する地域センター型です。本市としましては、市民を主体に対象とした地域センター型で考えていますが、それは地域外を排除するという考え方ではなく、今回の資料でも提示していますように、DMO事務所の設置を想定していくなど、地域外の利用者もみていきたいと考えています。</p>
委員	<p>第5次日進市総合計画の中に、同列で基本構想と基本計画の策定と書かれているのに、予算措置の話がされるのは筋違いではないか。</p>
事務局	<p>第5次日進市総合計画第7次実施計画においては、平成28年度の欄に「基本計画」と記載されていますが、平成29年度の欄を見ていただくと、そのまま矢印が伸びています。これは平成28～29年度に計画策定という意味であり、現在、予定どおり進めている段階です。</p>
委員	<p>計画についてはわかった。ただ、地域外を排除しないということだが、そのような消極的な姿勢でアンケートの4割を占める地域外の人を迎え入れるつもりか。「道の駅」の性質上、地域外から入ってくるので、その人々が日進市の「道の駅」は使い勝手が悪いから、東郷町の「道の駅」に行こうと考えてしまうのではないかと危惧してしまう。「道の駅」の全体像があまりにも内向きになっていると感じるので、この委員会を機会に、行政はもっと外向きの発想を意識する必要がある。私が指摘した整備コンセプトがまさに内向きであることを象徴している。観光庁の理念として「住んでよし、訪れてよしの国づくり」を掲げている。日進市も観光庁を見習って、地域外の人々を排除しないという姿勢ではなく、市民と地域外を同等の配分で導入機能・施設を考える余地はないのか。</p>
委員長	<p>それについては、議題1において議論したいと思います。他に何か意見・質問等がありますか。</p>
委員	<p>第1回の委員会のときにも触れたが、基本構想については、ポイントが絞られていない。今、委員から意見があった整備コンセプトについても、私もこれで決まったという認識はしていない。曖昧な状態で終わっているのではないかと思う。</p>

	<p>また、第1回の委員会で、私は、「道の駅」というものは市民の活用よりも、むしろ幹線道路を利用するユーザーがどのくらい利用してもらえるか、ということを中心に置かないと施設維持が難しい、と述べた。この部分については、これからの委員会で議論を深めていきたいと思う。</p>
委員長	<p>基本構想の整備コンセプトについては、第1回の委員会で基本構想について合意をなすかどうかの議題がありました。ですので、事務局としては、基本構想は前提で考えて進めています。</p> <p>整備コンセプトが内向きで狭い概念であるという意見ではありますが、基本構想まで戻るわけにはいかないのではないかと思います。ただ、そのような中でご指摘いただいた部分については、大きな視点としては市民を主体とした地域センター型であります。地域外の人々や瀬戸大府東海線の道路利用者のニーズを把握するために利用者アンケートも実施しております。事務局としましては、その結果を整理して地域外の人々のニーズに応えていくと思いますので、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料4を用いて、平成29年度主要地方道瀬戸大府東海線利用者アンケート調査結果の説明)</p>
委員	<p>資料3の21ページに記載されているとおり、「飲食や物販・買い物において地元の野菜や特産品を前面に出した日進らしさ」とありますが、この部分が象徴するように足元しか見ていないと感じる。なんでも地元優先でやろうとしていないか。事務局は他の「道の駅」を何カ所視察したのか。私が知る限りは他の「道の駅」は地元のみにつまわっていない。長野県なら長野県全体から出品している「道の駅」もある。農産物なんて日進市内だけで365日提供できるのか。特産品なんかは、私は日進産にこだわらず進めていくべきだと思っている。</p>
委員長	<p>1人の委員からの質問に偏っていますので、他の方から何か意見・質問等ありますか。</p>
委員	<p>1人の委員が時間を取りすぎている。第2回の委員会では、導入機能・施設の内容について、委員全員で議論を行うものである。私は私なりの意見がある中、一人の委員が、ある一点の各論にこだわって議題が進まないのは、同じ検討委員として困る。他の委員も意見を述べたいので、配慮してもらいたい。</p>
委員	<p>13ページの施設規模に記載されている防災機能について、小型自家発電装置、太陽光発電施設等とあるが、防災機能としては数時間を想定した非常用のものなのか、また、耐震性貯水槽は貯水のみのものであるのか。</p>
委員長	<p>今の質問は、議題2「施設規模の検討について」の内容になります。現在、議題4「市民アンケート調査結果等について」ですので、後ほど事務局から回答をお願いします。他に議題4について何か意見・質問等ありますか。</p>
委員	<p>第1回でも在勤・在学や市内で活動する人も対象にアンケートを行えないか質問したが、市民アンケート調査は在住者のみが対象か。</p>
事務局	<p>市民アンケート調査につきましては、第1回の委員会でご説明しましたとおり、無作為抽出で実施する関係上、市内在住者を対象で行っています。一方、道路利用者アンケート調査につきましては、道路利用者対象に実施していますので、市内在住に限らず実施しています。</p>

委員長	その他、議題4についてご意見・質問ありませんでしょうか。
全委員	(特に意見なし)
委員長	ご意見等はないようですので、議題1と議題2に移ります。先ほどご質問いただいた2点について、事務局から回答をお願いします。
事務局	まず、耐震性貯水槽につきましては、「道の駅」を救助救援活動の拠点として想定していることもあり、飲料水兼用の貯水槽で、現在のところ検討しています。容量につきましては、「道の駅」の施設で、どのくらいの人数を対象とした供給量を想定するのか算定が必要ですので、市防災担当と打合せを行っているところです。 自家発電装置につきましても、24時間利用できる施設という特性を踏まえ、どの程度の時間を想定するのか、現在検討中です。
委員	防火水槽なのか飲料用兼用なのかで協議先が変わるが、その辺りはどのように考えているか。
事務局	おっしゃるとおり、飲料水兼用の場合、日進市ですと愛知中部水道企業団との協議が必要になりますので、想定容量が決まり次第、協議を進めていきたいと考えています。
委員	防災機能としては、小型自家発電装置では発電量が足りないと思うので、自家発電装置の方が適していると思われる。その部分も防災担当と協議した方がよいと思う。
事務局	ご意見として承ります。
委員長	その他、ご意見・質問等ありますか。 導入機能・施設については、市民の活動を考えながら、外部から訪れた人たちも「訪れてよかった」「楽しい」「また訪れよう」と思えるような施設になればと思いますし、事務局も提案していると思います。その上で、このような機能を重要視した方がよいとか、このような機能が必要ではないか、といったご指摘やご意見はありますか。
委員	DMO 活動拠点について、施設規模として120㎡は広すぎると思う。多目的施設と同規模だが、事務所としては大きいのではないか。
事務局	ご意見として承ります。
委員	今回挙げられた施設は、すべて「道の駅」に設置したいとの意向か。それとも必要か不要かについても、委員会で決めることができるのか。
事務局	「道の駅」の備える導入機能・施設というのは、まさに基本計画で決めていく内容ですので、取舍選択もありえると考えています。
委員	商工会員から、例えば、民業圧迫の懸念から「レストランができる」と困る」という意見が出たら、商工会代表としてその意見を出すこともありえる。
委員	防災機能について、日進市には地域防災計画があると思うが、計画変更を前提に、総合運動公園から「道の駅」に防災活動拠点を移すということか。いろいろな機能を「道の駅」に盛り込んでいくと、「道の駅」全体の面積も見直していくことになるが。
事務局	まず1点目ですが、現在、総合運動公園がさまざまな防災活動拠点に指定されています。今回、「道の駅」の整備に伴い、すべての拠点機能を「道の駅」に移すわけではなく、緊急輸送道路沿いの広い駐車場という特性を活かして、救助救援活動部隊の活動拠点の機能を移転させることを想定しています。拠点を移転させた際には、地域防災計画でもそのような位置付けにしていく予定です。

	2点目ですが、防災機能は被災時に必要な機能ということで、通常時の施設との兼用で検討しています。例えば、防災ヘリポートにつきましては、通常時は公園・広場として利用など、施設規模に影響しないように兼用施設として考えています。
委員	活動拠点としては、この施設規模で必要十分ということでしょうか。
事務局	救助救援場所及び防災ヘリポートの施設規模につきましては、必要面積であると考えています。
委員	トイレについても、被災時には道路利用者や地域の人々などいろいろな人が集まると思われるが、同様に必要な大きさを考慮してあるとの理解でよいか。
事務局	トイレ施設につきましては、緊急時に利用するための施設としては想定しておらず、現時点では、あくまで平常時の利用を想定した規模となります。なお、トイレ施設につきましては、道路管理者が整備するトイレ施設と地域連携機能として本市が整備するトイレ施設があります。
委員	トイレ施設についてだが、災害時の対応を考えていないということか。
事務局	現時点では「道の駅」を避難所に指定する予定はありませんので、トイレ施設自体を災害時利用として想定しておりません。導入予定の防災倉庫の中に災害用トイレ等の備蓄などは検討していく予定です。
委員	防災拠点として想定しているのであれば、トイレ施設のイメージにあるオストメイトのトイレがあると、市民の皆さんも道路利用者の皆さんも「日進市の「道の駅」に行けばオストメイトがある」と安心できると思う。
委員	「道の駅」の位置や広さについては、今回の案で決定なのか。
事務局	位置につきましては、基本構想において選定しています。広さにつきましては、今回、配置型をイメージするために算出した素案ですので、確定ではありません。施設規模の検討の中で、機能・施設の追加や施設の規模への意見が出た場合、検討の結果、施設規模が変わることもありますので、敷地全体の広さも変わっていくこともありえます。
委員	予定地の周辺の道路は混雑していて、特に土・日曜日はかなり混雑するので、私自身は利用を避けているくらいである。今の段階でも混雑しているのに、道路利用者以外にも集まる「道の駅」を整備すると、渋滞が心配である。交通量調査については、どのように考えているのか。
事務局	現時点では交通量調査は行っておりましたが、「道の駅」は集客施設でありますので、日進消防南交差点だけでなく、周辺の交差点も含めて交通量調査を実施する必要があると考えています。そのあたりについては、施設の規模や想定される利用者数にも影響されるので、交通量調査と合わせて、今後詰めていく部分になります。ただ、渋滞対策については、レイアウトの中でも工夫していく必要があります。
委員	土・日曜日はかなり渋滞しているので、今後も渋滞対策の検討をお願いしたい。
委員長	現在の交通量と利用者の出入りに対して、日進消防南交差点だけで捌ききれぬのか、今後検討していただき、必要ならば右折レーンを延伸するとか、左折専用レーンを設けるとか、愛知県道路管理者と整理していただきたいと思います。

委員	<p>「道の駅」に入る店舗によって、人の流れは大きく変わる。近い事例を挙げると、名城公園の中に新しい施設が入った。それまでは人も少なく、大手チェーン店も出店したくない意向の企画だったが、結果から言えば、街が変わり、来訪者の様子も一変した。</p> <p>そういう視点から言うと、市民向けの交流施設については、ファミリーステーション Rin や日進野菜塾の要望を見れば、継続的に利用していきたいという思いを実現できる施設であるべきであると思う。日進市の市民活動団体の皆さんが、「道の駅」を使い続けたいと思わせる協議を合わせて行っていく必要があると思われる。そのためには、ある程度余裕をもった施設規模であることが望ましいと思う。</p>
委員	<p>DMO について、先ほど施設規模が大きいという指摘があったので、それについて DMO に関わりを持つ立場として、一言説明させていただきたい。規模については、事務局案であり、特に意見を付していないが、DMO の委員会では事業内容について、観光に関する調査を実施し、議論がなされている。</p> <p>結論としては、日進市内の中で、数字上、他地域に観光資源として太刀打ちが可能な施設は愛知牧場のみである。そのような状況の中で、「観光といって直ちに外部から人を呼び込むことは難しい」となり、その結果、市民の活力を創出するという方向性となった。</p> <p>DMO では3点を意思頂点としている。第1点目が「市民のコミュニティによる市域内のにぎわい創出」、第2点目が「市内のにぎわい創出を、イベントや交流プログラムなどを通じて、外部の人々が見ることで稼ぐ力、経済効果につなげていく」、第3点目が「人材育成」、そうした考え方の中で進んでいる。これらを実現するためには、関係する団体のための交流スペースが必要であると認識している。例えば、発表の場・交流の場を屋内で設置することは可能であるのか。</p>
事務局	<p>事務局案の DMO 活動拠点の施設規模には、スタッフなどの打合せスペースを加味して設定した案となっています。屋内での活動場所につきましては多目的施設を、屋外につきましては子育て支援施設という広場を活用していただくこととなります。</p>
委員長	<p>いろいろな活動を想定する中で、施設を併用していくのは良いことですが、先ほどご意見のありました、ゆとりある規模という観点も検討していただきたいと思います。</p>
委員	<p>DMO 活動拠点はやはり広すぎる。独自でスペースを持つよりも、多目的施設を活用していくべきだと思う。</p>
事務局	<p>ご意見を含めて検討し、次回の委員会に反映できればと思います。</p>
委員	<p>友好自治体や姉妹都市のコーナーは入っているのか。</p>
事務局	<p>資料3の5ページ及び6ページになりますが、情報発信施設や物販施設での施設イメージとして、友好自治体の PR する場を想定しております。</p>
委員	<p>情報発信施設では農業に限っているが、姉妹都市の情報をPRできる展示施設などを充実させるべきだと思う。</p>
事務局	<p>情報発信施設の中で、そのような情報も記載するように検討します。</p>

委員	<p>小さな情報かもしれないが、JRグループの行っている、地方の物販を、ある都市に集約してPRする場を設け、「買い物客が、(鉄道を使って)実際にその地元に行ったか」を調べたところ、約7%程度であった。同時に「どのような情報が欲しいのか」調査したところ、その生産地でどのような体験ができるのかなど、具体的かつアクティブに行動できるかの情報が重要であることがデータから分かっている。情報発信施設については、イメージ写真のような単なる羅列型ではなく、ハードにも違いが出るよう検討を進めてほしい。</p>
委員長	<p>貴重な意見であるので、参考にしていただきたいと思います。</p> <p>一つ気になる点として、防災倉庫についてですが、どの程度の機能を持たせるのか漠然としています。防災機能を持たせる中で、防災ヘリポート、耐震性貯水槽、防災倉庫の表示のみでは、機能として物足りなく感じます。面積的な部分以外を、もう少し詰めておく必要があると感じます。</p>
委員	<p>子育て支援施設について、このくらいの規模の屋内施設を作るのは良いとは思いますが、車が入り出す施設に公園・広場を作るのか。もう一点、これは公園整備の話ではないか。「道の駅」の機能に、どの程度の規模の公園を整備するのか考え方を聞きたい。</p>
事務局	<p>子育て支援施設という名前ではありますが、実際には広場です。基本構想を策定する中で、子どもがボールを使って遊んだりできる広場が少ないという意見や、駐車場が少なく車で気軽に行ける公園がないので、駐車場が広い公園がほしいという意見もあります。そこで、駐車場が広く気軽に訪れることができる、「道の駅」のメリットを活かした広場としての整備を考えています。</p>
委員	<p>「子育て支援」に関しては女性の意見は重要だと思うので、委員に女性が3人だけというのはいかがかと思う。今から委員に女性を加えるのは難しいとは思いますが、子育て世代の女性の意見をより多く聞くことが重要であると思う。</p>
事務局	<p>子育て支援に関しては女性の意見は重要であると考えていますので、ぜひご意見をいただければと思います。</p>
委員長	<p>子育て支援は女性だけではなく、男性も育児参加するべきなので、子育て世代の男性にも聞くべきだと思います。今まさに子育てをしている父母に、保育園や学童保育等の方にもご意見をいただくべきだと思います。</p> <p>どのような施設を「道の駅」に備えるべきか、大枠の部分に関しては委員と決めていくことですが、その中身については対象となる人々のご意見をお聞きしていくことが大切であると思います。</p>
委員	<p>育児中の母親の悩みとしては、「子どもの世話をしていない時間はない」「何かしたくても、時間が取れない」ことである。1時間だけでも子どもを離れる時間がほしいという話がある中で、例えば、「道の駅」にて時間単位で子どもを預かるサービス等は提供できないか。子どもを預けつつ、帰際に「道の駅」で買い物もできる、大変喜ばれるのではないか。一石二鳥に感じるが、これらを実施するための法的な制限はあるか。</p>
事務局	<p>時間が掛かるとは思いますが、今後、研究していきたいと考えます。</p>

委員	<p>防災機能については、要望を聞くよりも行政的な判断による部分なので、しっかりと市で考えていただければと思う。</p> <p>その中で、災害時において、いくつかの救援物資を受け取るために、特に医療品や医薬品について、スペースの制約や保冷庫、施錠の確認などの問題から、他の自治体でうまく拠点化できないケースがある。日進市は、そういった機能を持たないのであれば問題ないが、ここに掲げられているハード面以外の領域が重要になってくる。</p> <p>また、障害のある人たちにおいては、避難所生活ではさまざまな課題を抱えていると聞いている。こうした新しい施設整備においては、新たな防災ニーズにどう応えていくのか、そういった視点からの検討も必要にあると思う。</p>
事務局	市防災担当にも貴重なご意見として伝えさせていただき、検討を進めていきます。
委員長	その他に議題 1 及び議題 2 について、他にご意見・質問ありませんでしょうか。
全委員	(特に意見なし)
委員長	続いて、議題 3「施設の配置計画の検討について」、何かご意見・質問等ありますか。
事務局	一点補足ですが、各配置型における施設レイアウトは、あくまでイメージのためのものであり、この配置で確定ではありませんので、ご了承ください。
委員長	今回は、土地形状の比較から、土地利用の方向性を検討するということですね。
委員	車社会ということを考えると、道路に面している縦型案がよいと思う。駐車しやすい形状が望ましい。
委員	土・日曜日は、白山交差点を中心に渋滞している箇所なので、道路に面する部分が長い縦型案が対応しやすいと思う。
委員	将来的に拡張する可能性も考えて決めるのか。それとも、この規模を固定して考えたほうが良いのか。
事務局	将来的な拡張性も考えて、場所選定を行っております。事務局としては、残地となる農地や拡張性も踏まえて、中間型案を提案したいと考えております。
委員	開発はどのような手法で行うのか。区画整理事業で行うのか。
事務局	「道の駅」につきましては、市の公共施設として、都市計画法における開発許可の適用除外での検討を進めています。県内の「道の駅」の多くも、同様の開発許可の適用除外により整備しています。
委員	農地の保全については、どのように考えているのか。拡張できる可能性とこのことが、今後 5 年 10 年は農地として活用していくのか。すぐに開発するのであれば、区画整理事業などを行うべきではないのか。
事務局	現時点では、拡張を考えて計画を作っているわけではありません。作った計画に対して、状況を判断して拡張していきますので、この部分を市街化区域に編入することは考えておりませんし、すぐに拡張するような計画を立てるつもりもありません。
委員	農業は土地が主体ある。「道の駅」の計画により、土地所有者が農業を辞めて、投資目的で土地を持つ人が出てくる可能性がある。条件が良い土地であるので、2、3 年で売ることになると、土地所有者が耕作をせず耕作放棄地になっていく可能性もある。開発する場合は、周辺農地を行政がどう考えているか提示しないと、農業を疎かになって

	しまうと思われる。「道の駅」整備には反対していないが、今後の課題として考えていただきたい。
事務局	今の意見に関連しますが、縦型案の場合、かなり狭い土地が残ることになるため、残った農地の活用を考えますと、形状としては難しいところがあるということを補足させていただきます。
委員	私は縦型案を提案したい。
委員	私は残った農地のことを考えると、中間型案がいいと思う。
委員	駐車場の状況が分かりやすいことが一番大切だと思うので、見渡して広くわかりやすい縦型案だと思うが、農地のことを考えると中間型案が良いとも思う。
委員長	配置型についてですが、本日の委員会では一つに決まらないので、縦型と中間型について、事務局で再度整理していただき、次回改めて議論したいがよろしいですか。周辺の道路や駐車場の動線を踏まえて、尾張建設事務所とも相談しながら整理していただきたいと思います。 整備コンセプトに対する意見につきましては、基本構想のそこまで戻るのはいかがでしょうかと思います。このコンセプトで絶対だめだ、ということではないので、事務局も、もう少し分かりやすく説明できるように整理していただけたらと思います。 議題2の施設の規模につきましては、いろいろご意見をいただきましたので、整理していただきたいと思います。 議題1の導入機能・施設につきましては、ご意見やご指摘を踏まえて、もう少し中身を詰める必要はありますが、事務局案でご承認いただいたということでよろしいですか。
全員	(異議なし)
事務局	配置型につきまして、縦型案と中間型案を再度整理して提示します。
委員長	その他、全体を通して意見・質問はありますか。
全員	(特に意見なし)
オブザーバー	名古屋国道事務所から一点ございますが、東郷町でも「道の駅」整備の検討が進められています。「道の駅」登録申請の際には、近隣の「道の駅」との機能分担も登録の要件の一つとなりますので、東郷町との住み分けも整理していただく必要がありますので、よろしくをお願いします。
委員長	事務局の方では、この整理も必要になりますので、よろしくをお願いします。
事務局	次回の日程ですが、11月7日(火)14時から開催予定です。ご予約のほど、よろしくをお願いします。
委員長	そのほか意見もないようですので、これで終了いたします。ありがとうございました。
	・閉会(午後5時15分)